

一般財団法人 計量計画研究所(IBS)

『第 17 回 MM(モビリティ・マネジメント)技術講習会』プログラム

1. 日 時 2025 年 6 月 19 日 (木) 10:30~17:00・6 月 20 日 (金) 9:00~14:30
2. 場 所 ビジョンセンター市ヶ谷「3F 305」
(102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 3F
※東京メトロ・都営地下鉄「市ヶ谷駅 (A2 出口)」直結、
JR 中央・総武線「市ヶ谷駅」徒歩 2 分)
3. 主 催 一般財団法人 計量計画研究所
後援: (一社) 日本モビリティ・マネジメント会議、(公社) 土木学会 (予定)
協力: 国土交通省 (予定)
4. プログラム ※ [] は講演予定者。内容・時間については当日変更の可能性があります。

【1 日目】

10:30 開会、講習会の内容紹介

10:40 モビリティ・マネジメント概論 (50 分) [計量計画研究所 萩原 剛]
・MM の考え方や行動変容に関する基礎知識や、自動車利用のリスク、公共交通を利用するメリット等について具体例を踏まえた紹介など

11:30 MM の実施に関わる基礎技術 (60 分)
・実施計画を策定する際における目標の立て方や手法の選び方等の基礎技術、MM 実施の際に必要なグッズ・ツールの意義と重要性、作成方法のポイント、MM 実施の際の評価のポイントなど MM の実施に関わる考え方、行動変容についての基礎知識など

基礎技術①: 計画策定に関する基礎技術 [計量計画研究所 小松崎 諒子]

基礎技術②: ツール作成のポイント [計量計画研究所 谷口 賢太]

12:10 ----- (昼食 60 分) -----

13:10 基礎技術③: MM の評価 [計量計画研究所 水野 杏菜]

13:30 行政主体による MM 事例紹介 (135 分)
・全国の自治体の MM 取組事例について、実際に実施に関わった担当者から成功のポイントや苦労した点、継続的に実施する上での課題と対応策など

事例紹介①: 特定地域での自動運転送迎サービスの実装と市全域での MM プロジェクトの実践

[春日井市 まちづくり推進部都市政策課 津田 哲宏 様]

事例紹介②：藤沢市におけるMM教育の継続的な実践をめざした取組

[藤沢市 計画建築部 都市計画課 能登谷 ゆかり 様]

15:00 ----- (休憩 15 分) -----

事例紹介③：LRT 新設・バス路線再編を契機とした MM「MOVE NEXT UTSUNOMIYA」の実践

[宇都宮市 総合政策部 交通政策課 海老名 謙 様]

16:00 実務における MM の推進に向けて (60 分) [京都大学大学院 藤井 聡 教授]

- ・ MM の実務での推進に向けたポイントなど

17:00 1 日目の総括及び意見交換 & 名刺交換

- ・ 登壇者や講習会参加者との意見交換

【2 日目】

9:00 MM に係るワークショップ (120 分) [進行：愛媛大学大学院 松村 暢彦 教授、IBS]

- ・ 学識経験者や MM 実施に携わった経験のある行政担当者とともに、具体的な課題についての討論など

WS 前半 (60 分)：「フードマイレージ」の体験を通じた実践形式での課題演習

WS 後半 (60 分)：MM を実施する際の「課題」や「悩み」・「お困りの点」に関して議論

11:00 ----- (休憩 10 分) -----

11:10 学校教育 MM に関わる基礎技術 (50 分) [愛媛大学大学院 松村 暢彦 教授]

- ・ 学校教育 MM の特徴と意義、期待される効果
- ・ 学校教育 MM フォーラムでの講演内容の紹介、学校教育 MM プログラムの事例など

12:00 ----- (昼食 60 分) -----

13:00 民間・地域・行政が連携した MM 事例紹介 (60 分)

阪神バス路線で西宮回生病院の無料送迎を代替

～尼崎モデル（あまドラモデル）の応用編！共創ノウハウの確立へ～

[阪神バス株式会社 経営企画部 野崎 央 様]

- ・ 病院送迎バスを路線バスに代替して運行するなど、競争相手を共創パートナーに

14:00 MM 実施に関わる制度 (30 分) [国土交通省 総合政策局 参事官（交通産業）室]

- ・ 国土交通省の制度と最近のトピックなど

14:30 閉会

以上